

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	児童デイサービスホサナ		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 15日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 18日		～ 2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20人	(回答者数) 20人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備の充実	何度か引っ越しを重ねてきましたが、現在の場所は今までの中でも、環境が整っています。散歩を通して近隣の方へ事業所を知ってもらおうと始めています。	交通機関が整っており、地域の中にある事、近隣には福祉施設や保育施設、児童館があります。事業所行事への招待、施設との交流を進めて行きます。
2	支援力が強い	医療ケアの子供たちの外出支援を充実させる為に、外出先との入念な打合せを行っています。散歩からはじめ、事業所からの距離を少しずつ伸ばしています。	医療ケアの子供たちが、スムーズに公共の交通機関を利用できるように支援して行きたいです。できるだけ荷物を少なく負担なく「みんなと一緒に遊んで楽しい」という、気持ちになれるように支援していきます。重度ケアが多い事業所です。看護師以外の職種が全員喀痰吸引の資格を取得できるように進めています。これよりももっと、外出支援ができる体制を整えていきます。
3	サービスが充実している	通いを中心に急な延長サービスにも対応しています。	去年、ショートステイを開所致しました。まだ開所日は少ないですがこれから、職員の配置を整え、利用児さんそのご家族さんの生活を少しでも支援できる様にしていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他事業所との交流が出来ていない。	感染面が体調が不安定な子や環境変化に敏感な子が多いために交流を少し避けてきたところがあります。	感染面では建物内の環境を整え、体調面をしっかり把握し、長い時間では無く、まずは短時間からの交流を始め、少人数での交流から始めて行く計画を立てていきます。
2	家族参加の研修や交流が少ない。	家族懇談会を開催していますが参加者が数名と少なく、家族交流になかなか進めない。日時の設定が難しい現状。	家族懇談会を何回かに分けて開催したり、事業所行事に家族参加をお願いし、行事の間にミニ懇談会を開催したり、ミニ研修会をしたりと工夫して行きます。
3	非常時等の訓練	訓練は定期的に行っていますが、ご家族様への報告までは行うことが出来ていませんでした。	非常時の訓練等を行った際は、定期的に発行しているホサナ新聞にその様子を写真で報告したり、安全計画書を配布を確実に行うようにします。